

総合的なシステムが快適性と安全性を向上

リアビューカメラとサラウンドビューを備えたパークアシスト

ニューカイエンは、3つのレベルのパークアシストシステムによって日常走行をサポートします。標準装備されるフロントとリアのパークアシストは、駐車時に視覚情報と警告音でドライバーに知らせます。システムはフロントとリアの超音波センサーを使用します。オプションのリアビューカメラを装備すると、PCM画面にカメラのカラー画像とともにダイナミックサポートラインと障害物までの距離が表示されます。サラウンドビューを装備すると、4つの独立したカメラで360°ビューを表示して駐車操作を助けます。PCM画面のカメラ画像の解像度が約2倍になり、さらに鮮明になっています。

スタート&ゴー機能を備えたアダプティブクルーズコントロール

カイエンはスピードリミッター機能付クルーズコントロールを標準装備し、走行速度と車間距離の調節を助けます。システムは30 - 240km/hで作動します。オプションのアダプティブクルーズコントロールは機能の範囲を大幅に広げます。このシステムは、センターエアインテークの中央に取り付けたレーダーセンサーと車両カメラを使用して前方車両との距離をモニターして車間距離を自動調整します。車両前方に他の車線から車線変更してくる車も検知し、必要に応じて前方車両の速度に合わせてブレーキをかけて最終的には停車します。可能な限りコースティング機能を使用して燃費を低減し、特に車の流れが遅い時に優れた走行快適性と安全性を提供します。アダプティブクルーズコントロールの自動車間距離制御は30 - 210km/hの走行速度で作動します。

スタート&ゴー機能によって車両が停止しても自動発進します。3秒以上停車した場合は、アクセルペダルを軽く踏むかコントロールレバーでリスタートすると発進します。

カイエンに組み込まれる停止距離削減システムも衝突の回避や衝突速度の低減を助けます。このシステムは前方車両に近づくのが速すぎると警告表示と警告音で知らせます。その後ブレーキを振動させます。ドライバーがブレーキをかけたときは必要に応じてフルブレーキまで増大させます。ドライバーが反応しないときはシステムが自動的に緊急ブレーキをかけます。このとき、サイドウィンドウとパノラミックルーフシステムは自動的に閉まります。運転席側と助手席側のシートベルトテンショナーも作動し、同時に後方から近づく車にハザードランプで知らせます。

電子制御コパイロットのイノドライブ

アダプティブクルーズコントロールを含む新しいポルシェイノドライブは特に独創的な装備で、システムは、ナビゲーションデータに基づいて次の3kmの最適な加速値と制動値を計算し、エンジン、ティプトロニックS、およびブレーキシステムを介してこの設定を適用します。そのために、この電子制御コパイロットは、コーナー、勾配、および最高速度を考慮します。レーダーとビデオセンサーを使用して現在の交通状況を検知し、それに従って制御プロセスを調整します。ポルシェで開発されたイノドライブシステムは燃料効率を改善し、ナビゲーション予測データに基づいてコースティング、トレーリングスロットルフューエルカットオフ、ブレーキングなどの車両機能を制御します。

ポルシェイノドライブは、快適性とダイナミクスにも大きなメリットをもたらします。システムは円形交差点を認識し、その条件に合わせてあらかじめ走行速度を調節します。スポーツモードの作動時には、イノドライブもダイナミックなマップに切り替わります。レーダーとビデオセンサーは、統合されたアダプティブクルーズコントロールシステムを

使用して前方車両との距離をモニターし、連続的に調節します。

予測的歩行者保護

カイエンに初めて予測的歩行者保護システムが標準装備されます。このシステムは、歩行者やサイクリストが衝突エリア内に入ると警告表示と警告音で知らせて歩行者との衝突の危険を低減します。そのためにフロントカメラからの信号を分析し、車両が人の方向に速く移動しすぎている場合はブレーキをかけます。その後ドライバーがブレーキを踏むと完全に停車します。ドライバーが反応しない場合はシステムが自動的に緊急ブレーキをかけます。

交通標識識別を含むレーンキーピングアシスト

高速走行時の車線変更は日常走行において最も危険性の高い操作のひとつです。オプションのレーンキーピングアシストはカメラで車の位置をモニターしてドライバーが合図なく車線を離れようとするときステアリングをサポートします。レーンキーピングアシストは特に長距離走行時の快適性と安全性を大幅に改善します。ステアリングのアシストに加えて、警告音やメータパネルへの警告表示をPCMで設定することもできます。システムは65 - 250km/hの走行速度で作動します。

レーンキーピングアシストは交通標識識別テクノロジーを備えます。交通標識識別は同じカメラを使用して、通常速度制限、一時的な速度表示、追い越し制限、地名表示などの間接指示を検知します。状況依存する交通標識識別テクノロジーは、その他の車両システムも使用します。例えばレーンセンサーがウェットコンディションを検知すると、速度制限表示システムはこれを考慮して天候に関連した速度制限を表示します。

リアターンアシスト付レーンチェンジアシスト

最新の強化されたレーンチェンジアシストは、レーンキーピングアシストの補助としても使用されます。システムはレーダーセンサーを使用して近接車線の後方車両の距離と速度を検知します。距離と速度が車線変更の危険と推測される場合は、左右のドアミラーに警告を表示します。システムは15 - 250km/hの走行速度で作動し、70m以内の車両を検知します。ニューカイエンにはリアターンアシストも装備されます。このシステムは、ジャンクションに近づいたときに車両の死角に物体があると警告表示します。ターンインジケータを作動するとレーンチェンジアシストが作動する速度に達するまでリアターンアシストがドライバーを助けます。

熱探知カメラを備えたナイトビジョンアシスト

ナイトビジョンアシストは、インテリジェントな熱探知カメラを使用して夜間の走行時に人や動物を検知し、その存在と位置をドライバーに警告します。システムは300mまでの距離で作動し、電子システムは熱源を分類して動物とエンジンが冷えていない駐車バイクなどを区別することができます。ナイトビジョンアシストは歩道の飼い犬などの誤りを避けるため密集エリアでは解除されます。オプションのLEDマトリックスヘッドライトが装備されている場合は、検知された人や動物がターゲットライトによって照射されます。

アダプティブマトリックスヘッドライトを備えた新しいLEDライトシステム

ポルシェはニューカイエンに最先端のライトテクノロジーを装備します。全モデルのヘッドライトとテールライトに最新のLEDテクノロジーが使用されています。カイエンとカイエンSにLEDヘッドライトが標準装備され、カイエンターボにはポルシェ・ダイナミック・ライト・システム (PDLS) を組み込んだLEDヘッドライトが標準装備されます。ポルシェ・ダイナミック・ライト・システムプラス (PDLS Plus) を組み込んだLEDマトリッ

クスヘッドライトが新しいトップエンドのオプションになります。このシステムはアップストリームレンズやリフレクターと連動する84個のLEDによるライトビームと、前方車両と対向車両を検知するカメラで構成されており、カメラの情報を使用して対向車の眩惑を回避するようにハイビームの光線を制御します。特にハイビームの点灯時に、対向車線のロードユーザーに影響を与えることなく道路前方を常に最適に照射することが可能になります。

複合ヘッドライトモジュールは、カメラデータ、ナビゲーションデータ、および車両ステータスに基づいて柔軟に独立制御される複数のコンポーネントで構成されています。インテリジェントなビーム配分によって、走行快適性と安全性を高めるその他の機能が統合されます。例えばシステムは反射しやすい交通標識を検知し、眩惑を避けるためにその標識を選択的に照射しないようにします。インテリジェントなライトシステムは対向車のための特別な設定も備えます。ブースト機能は、照射範囲内の対向車に向かうビームを消灯しながらドライバーの車線の照射を強めて視界を確保し、快適性と安全性を改善します。